

評価問題例

- | | | | | | | | |
|---|------|------------------------------|---|---|---|---|---|
| 1 | 自己評価 | ① 伝えたい内容をはっきりさせることができたか。 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | | ② 根拠を裏付ける、客観的な情報を集めることができたか。 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | | ③ 聞き手にわかりやすい構成を工夫することができたか。 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | | ④ 話す速度や音量、間の取り方に気をつけて話せたか。 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | | ⑤ 見やすい資料作りや適切な提示ができたか。 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | | ⑥ 他グループの発表からどんなことを学んだか。 | | | | | |

自己評価は、教師からの評価と照らし合わせて適切な評価をしているかどうかを見る。

- 2 聞き取りテスト
- ・ 「ブックトーク」 どの本をどのように紹介しているかを問う。話し方の工夫を問う。
 - ・ 「自己紹介」 長所や趣味などを問う。話し方の工夫を問う。
 - ・ 「プレゼンテーション」 どんなふうに説明しているかを問う。話し方の工夫を問う。

聞き取り問題は光村図書などでも用意されている。

- 3 意見文を書く
- 提案をしている文章・談話に対して自分はどうかを考えるかを書く。

評価問題のポイント

- 1 自他の発表を振り返り、どういう言語能力が習得されていて、何が足りないのかを自覚できるようにしなければならない。そのうえで、プレゼンテーションを仕上げていく過程の中でどういう活動が有効であったか、また、どういう内容が必要であったかを明確にする。
- 2 聞き取りテストでは、以下の点を問う。
 - ・ テーマ
 - ・ 話の構成・展開の仕方
 - ・ 具体例や根拠の内容と意図
 - ・ 聞き手の関心を引くための話し方（提示、問いかけ、強調など）
- 3 書く問題では、正確に課題を理解した上で、自分の意見を述べられるようにする。

評価規準

正しい表記、表現で書いている。

出題要件を満たしている。

提案内容・根拠を正確に理解している。

自分の意見を書いている。

句読点も含め400字以内で書いている。

構成を工夫し適切な理由（根拠）を挙げて、説得力のある意見を述べている。

京の国語力向上のための国語科カリキュラム改善資料「書くこと」の指導過程はこちら

CLICK